

# 新川水土里たより

第21号

新川農林振興センター農業農村整備広報・広聴連絡会 〒937-0863 魚津市新宿10-7 0765(22)9137【指導課】  
新川農林振興センターホームページ [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1630/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1630/index.html)

4月に所長として着任しました。管内の農業・農村の更なる発展のため、意欲ある担い手の育成をはじめ、消費者ニーズに対応した農産物生産技術の普及、農地・水利施設の整備などの課題に取り組みまいりますので、よろしく願います。また、新型コロナウイルスによる日常生活や経済活動への影響が依然として続いていることについては、早期の収束を祈るばかりです。



## 管内の農業・農村の更なる発展に向けて

所長 西村 聡

の激化などに直面しており、需要に応じた米生産と水田フル活用により一層の取組強化が求められています。このことから、当センターでは、うるち1等米比率95%以上の確保をはじめ、本格デビュー4年目を迎える「富富富」の良食味栽培技術の定着、野菜等の高収益作物の導入、スマート農業による省力化などを推進しています。また、生産コストの低減のための農地の大区画化や暗渠排水による汎用化とともに、老朽化した用排水施設や頭首工の改修など、水田農業の生産基盤である農地・水利施設の計画的な整備を実施しているところです。

今年から朝日町土地改良区に入社しました。朝日町土地改良区では主に発電所に係る業務をしています。4月から9月まで新川農林振興センターさんの方で研修をさせていただき、農業土木の知識がなく、分からないことだらけですが、まずはたくさん知識をつけ、みなさんをサポートできるようにするのが目標です。この半年間での事を学び、土地改良区に戻っても研修で学んだこと活かせるよう頑張りたいです。

## 農業用水路転落防止 安全対策について

多面的な機能を有する「ため池」等の防災減災対策も急がれます。こうした課題についても、タイミングを逸することなく、しっかりと取り組みを進めてまいります。農業者並びに関係機関の皆様には、引き続き、当センターの事業推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 農地整備事業

#### 笹川地区(朝日町)

老朽化した農業用排水路の改修や、一部の農地を大区画化することで、維持管理労力と生産コストの軽減を目指しました。また、山地からの湧水の対策も加えることで、農地の汎用化を進めました。現在、地域の営農組織を中心に高収益作物「さといも」の生産拡大が進められています。

整備前 整備後

### 農地整備事業

#### 荻生北部地区(黒部市)

本地区は、昭和45年から63年にかけて30a区画で整備されましたが、完成から40年以上経過しており、施設の老朽化による維持管理労力の増大や高齢化による労働力の確保に苦慮していました。本地区では農業用排水路の改修に加えて、一部農地の区画拡大を実施することで、維持管理の低減や担い手への農地集積が進み、効率的な営農が進められています。

整備前 整備後

関係者の皆さまには、事業実施中にご協力を賜り、大変ありがとうございました!

### 新規採用職員紹介

伊東 真里奈 技師  
農村整備課  
農地整備第一班

農村整備課配属になりました伊東真里奈です。富山市出身ということで新川地区の土地勘もあまりなく、農業についてもわからないことばかりですが、班の先輩方の業務のお手伝いをしたり実際の現場に同行させていただいたり日々勉強に励んでいます。富山県の農業発展にむけて貢献できるよう頑張ります。そして、これからたくさんのご経験し、学んでいきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

くり ひろまさ  
九里 大将 技師  
朝日町土地改良区

### フェイスブック やってます!

「とやま水土里探訪ブログ (富山県農村整備課)」  
<https://www.facebook.com/toyama.nousonsebi>

新型コロナウイルスの猛威は未だ収まらず、なかなかイベント等の開催も難しい状況ではありますが、感染拡大防止対策を行いながら、地元の皆様の声に寄り添って業務を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。【クタブー】

編集後記

### 新規地区紹介

#### 農地整備事業

青島地区（入善町）

昭和44～55年に整備された用排水路の更新整備及び一部農地の大区画化を行い、農地集積・集約化を図るとともに高収益作物の生産拡大を図ります。



総事業費：700百万円  
事業内容：用水路工 6,379m  
排水路工 385m  
区画整理工 5.4ha  
工期：R3～R8  
担当：農地整備第一班

#### 農地整備事業

早月加積中部地区（滑川市）

昭和47年～平成5年に整備された用排水路の更新整備及び一部農地への客土を行い、農地集積・集約化を図るとともに、「じゃがいも」や「さといも」等の収量・品質向上を図ります。



令和2年度から、事故防止に向け5つの心がけを地域のみならずさまにお願いしています。家族や地域の方々にも呼びかけのほどよろしく願います。

◎問合せ先：指導課指導班



### お知らせ

#### 企画振興課

令和元年8月に棚田地域振興法が施行され、県内では、令和3年6月までに40地域（うち新川農林振興センター管内は7地域）が指定棚田地域の指定を受けています。指定棚田地域の指定を受けることで、中山間地域等直接支払制度における棚田地域振興活動の達成加算（一万円/10a）、農業農村整備事業（国庫補助）の補助率の嵩上げ（50%→55%）や事業採択に係る面積要件の緩和などの優遇措置があります。

#### 管理検査課

当課では、主にセンターで発注した土地改良事業や森林整備事業についての設計審査や検査業務を担当しています。

本年度も新型コロナウイルス感染症の拡大が続いていますが、今後夏場を迎え建設現場における熱中症対策が重要になってきます。昨今では「プレクーリング」（予冷）と言って、現場作業を始める前に冷たいものを摂取し、体を冷やしてから作業に入れば熱中症対策に有効とされています。

県内でも「熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行」として「熱中症防止の取り組み」を行っています。特に夏場の作業に対し、十分注意をして施工するようお願いいたします。

### 水土里探訪ウォークin朝日のご案内

水土里探訪ウォークin朝日（あさひ）は、朝日町の自然と歴史にふれながらウォーキングを行い、農業農村の施設の役割や大切さなどについて理解を深めていただきながら、健康づくりとしていただくために開催するものです。

開催時期は、当初令和2年6月としていましたが、新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に延期し、10月16日（土）開催の方向で準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、参加にあたりましては、マスクの着用や手指の消毒など新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。



開催日：令和3年10月16日（土）  
午前9時～12時（小雨決行）  
受付：午前8時30分～  
集合場所：朝日町歴史公園  
距離：約4.6km  
https://www.pref.toyama.jp/1602/midoritannbou/midoritannbou.html



総事業費：880百万円  
事業内容：用水路工 9,269m  
排水路工 2,743m  
客土工 2.8ha  
工期：R3～R9  
担当：農地整備第一班

#### 水利施設整備事業

笠破地区（魚津市・黒部市）

造成から28年が経過し、コンクリート構造物の摩耗やゲート設備の老朽化が顕著になっていくことから、機能保全対策を実施します。



総事業費：140百万円  
事業内容：頭首工補修 一式  
工期：R3～R5  
担当：農地整備第二班

#### 水利施設保全等高度化事業

横水地区（朝日町）

老朽化による故障でゲート操作ができなくなるなど、施設機能が低下していることから、頭首工の更新とともに遠隔操作を



総事業費：450百万円  
事業内容：頭首工改修 一式  
工期：R3～R6  
担当：水利防災班

#### 農村地域防災減災事業

棚山西池地区（朝日町）

ため池下流の民家等への災害を未然に防止し、営農の安定化を図るため、ため池の改修を行います。



総事業費：470百万円  
事業内容：ため池改修一式  
工期：R3～R6  
担当：水利防災班

#### 完了地区紹介

#### 農村地域防災減災事業

山田新用水地区（黒部市）  
本地区は山腹を通る水路であ

るため、斜面の崩壊による土砂や枝葉の流入に伴う水路閉塞による溢水被害の危険性がありました。このことから、蓋掛けによる水路の暗渠化により、溢水被害を防止するとともに、管理用道路として利用でき、水路の維持管理労力の低減を図りました。



#### 農地整備事業

窪田地区（朝日町）

狭小・不整形であった農地を標準1haに大区画化し、老朽化した用排水路や農道も整備することで、生産コストや維持管理労力の削減を目指しました。

現在、地域の農事組合法人や個人担い手を中心に、大型農業機械の運用など営農の効率化が進められています。

